

J E N E S Y S 2 . 0

College of Asia Pacific (日韓米国際共同教育プログラム)

「キャンパス韓国」(派遣)

実施団体：九州大学 アジア太平洋未来研究センター

訪問日程 平成 26 年 8 月 13 日 (水) ~8 月 22 日 (金)

1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、日本の大学生 70 名が 8 月 13 日から 22 日までの 9 泊 10 日の日程で韓国を訪問し、各種のプログラムに参加しました。

日韓の延べ 6 つの大学が参加し、グローバル人材育成のための「国際体験型」プログラムとして実施されたこの事業は、特別講義やフィールドワーク、企業訪問などで構成され、参加した両国の学生は政治・経済・文化などの多様な知識を得ると共に、体験の共有や意見交換を通じて理解を深めました。

2. 日程**8 月 13 日(水)・8 月 14 日(木)**

到着(仁川空港)、開校式(高麗大学校でのプログラム)

8 月 15 日(金)・8 月 16 日(土)

特別講義・フィールドワーク(ソウル市内、江華島一帯)

8 月 17 日(日)

釜山へ移動、開校式(釜山大学校でのプログラム)

8 月 18 日(月)

企業訪問(POSCO、サムスン重工業)

8 月 19 日(火)

特別講義・フィールドワーク(釜山市内)

8 月 20 日(水)

特別講義・伝統文化体験(衣装、楽器、料理)

8 月 21 日(木)

プレゼンテーション(文化体験、フィールドワーク内容を基に)、送別会

8 月 22 日(金)

帰国(釜山港(高速船利用))

3. 写真

	
<p>派遣：8月15日特別講義①</p>	<p>派遣：8月16日特別講義②に伴う江華島フィールドワーク</p>
<p>(韓国語) 파견 : 8 월 15 일 특별강의①</p>	<p>(韓国語) 파견 : 8 월 16 일 특별강의②에 따른 강화도 필드워크</p>
	
<p>派遣：8月19日特別講義①</p>	<p>派遣：8月19日特別講義②</p>
<p>(韓国語) 파견 : 8 월 19 일 특별강의①</p>	<p>(韓国語) 파견 : 8 월 19 일 특별강의②</p>

	
派遣：8月20日特別講義③⑥	派遣：8月20日特別講義④⑤
(韓国語) 파견：8월 20일 특별강의③⑥	(韓国語) 파견：8월 20일 특별강의④⑤

	
派遣：8月15日フィールドワーク	派遣：8月18日企業訪問
(韓国語) 파견：8월 15일 필드워크	(韓国語) 파견：8월 18일 기업방문

	
派遣：8月19日フィールドワーク	派遣：8月20日文化体験

<p>(韓國語) 파견 : 8 월 19 일 필드워크</p>	<p>(韓國語) 파견 : 8 월 20 일 문화체험</p>
	
<p>派遣 : 8 月 2 1 日プレゼンテーション</p>	<p>派遣 : 8 月 2 1 日送別夕食会</p>
<p>(韓國語) 파견 : 8 월 21 일 발표</p>	<p>(韓國語) 파견 : 8 월 21 일 송별 회식</p>

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○学生との交流に関して

- ・政治や経済が関われば建前や利潤への関心が弊害となるが、個人的関わりがこのプログラムを通して広がったことはとても良い経験となった。
- ・このプログラムを通じて韓国人学生と友人関係を築き言葉は通じなくても心を通わすことができた。
- ・韓国人の英語力、日本語力の高さに驚いた。言語に対する意識を日本人は変える必要があると感じた。
- ・文化、政治以外では日韓の学生は思っていることが大体同じで、どこでも学生はそうなのだ実感し、同時に嬉しさをおぼえた。
- ・靖国神社や竹島問題についてどう思うかと尋ねられたことがあり、やはり両国の学生ともそうした問題を懸念していることを知った。しかしながら、対立したわけではなく、お互いの意見を伝えつつ、理解することができた。
- ・韓国人学生は、日本との関係について関心を持っており、またそれに対してしっかりとした意見を持っているということがよく分かった。

○文化、マナーに関して

- ・皿を持たずに食べるなど食事のマナーの違いに戸惑い、共同生活は大変だったが、お互いに歩み寄ろうと努力し、楽しい2週間を過ごせた。

○韓国・韓国人について

- ・韓国人は優しくいい人ばかりだった。
- ・年代を問わず、日本語を話せる人がいることがとても印象に残った。
- ・はっきりものを言い、良い人が多いということがわかった。

○その他

- ・日本の文化やマナーを説明する際、日本人でありながら詳しいことがわからず恥ずかしかった。これからは、外国人に日本の文化を伝えることができるように勉強したい。
- ・言葉や文化が違って、楽しい事や面白い事、いろいろな意見を共有できる友達になれるということを実感できた。
- ・日本人の中には、韓国を見下している人もいるが、私たちの間に優劣はない。話し合えば分かり合えるのに、話し合いもしようとしないのは非常に愚かなことだと思う。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・韓国の学生のほとんどが、日本人に対して友好的でとても親切に接してくれるということを多くの人に伝えていきたい。
- ・政治的には日韓関係は良くないが、市民レベル、個人レベルでは決してそのようなことはないと思ってほしい。
- ・もっと韓国について知り、誤解を解くことが必要だということを伝えたい。